



2022年3月期 第2四半期 決算補足資料

2021年11月5日
株式会社ベネッセホールディングス

【第2四半期】セグメント別連結業績（対前年同期）

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率(%)
国内教育	98,673	105,194	6,520	6.6
Kids & Family	35,311	35,145	▲166	▲0.5
介護・保育	60,875	63,426	2,550	4.2
ベルリッツ	13,687	13,109	▲578	▲4.2
その他	397	530	132	33.4
売上高合計	208,946	217,405	8,458	4.0
国内教育	6,326	10,254	3,927	62.1
Kids & Family	3,315	2,996	▲318	▲9.6
介護・保育	4,150	4,048	▲102	▲2.5
ベルリッツ	▲3,759	▲1,948	1,810	—
その他・調整額	▲1,832	▲2,378	▲545	—
営業利益合計	8,200	12,972	4,772	58.2
経常利益	5,053	10,539	5,485	108.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,274	5,580	3,305	145.3

【第2四半期】売上高 / 営業利益の主な増減要因 (対前年同期) Benesse

(単位：億円) 収益認識基準影響除外 (参考)

売上高の増減要因	国内教育	「進研ゼミ」	収益認識基準の変更影響	▲9	+2	
			延べ在籍の減少等による減収、オプション講座・価格改定などによる増収等	+2		
		学校向け教育事業	小中学校事業の受注増、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復等	+17		+17
			収益認識基準の変更影響	+1		
	Kids&Family	こどもちゃれんじ	日本	顧客数増、新型コロナウイルス感染症からの回復等	+54	+54
				価格改定・コンサート事業の回復等による増収、延べ在籍数の減少等による減収	+5	+5
			海外	中国の延べ在籍数の減少等 為替影響	▲0 +9	▲0 +9
		生活関連等	収益認識基準の変更影響	▲11	▲5	
			たまひよ事業の減収等	▲5		
		介護・保育	ホーム延べ入居者数の増、(株)プロトメディカルケアの連結子会社化等による増収 ※	+17	+17	
ベルリッツ	語学教育事業：新型コロナウイルス感染症の影響からの回復による語学レッスン数の増等	+8				
	留学支援事業：新型コロナウイルス感染症の影響の継続による減収 為替影響	▲9 +4	▲9 +4			

営業利益の増減要因	国内教育	「進研ゼミ」	収益認識基準の変更影響	▲6	▲2	
			教科書改訂対応等によるコスト増、増収による増益等	▲2		
		学校向け教育事業、塾・教室事業の増収による増益等、収益認識基準の変更影響(+1)	+47	+46		
	Kids&Family	こどもちゃれんじ	日本	増収による増益、コスト削減等	+5	+5
				海外	前期は新型コロナウイルス感染症に伴い一部減免された費用が当期は計上されたこと等による減益、為替影響(+1)等	▲3
		生活関連等	減収による減益等	▲5	▲5	
	介護・保育	収益認識会計基準の変更影響	+8	▲9		
		増収による増益、ホーム拡大に伴う要員増による労務費の増等、販促費及び修繕費の増等	▲9			
	ベルリッツ	減収による減益、コスト削減等	+18	+18		
	その他・調整額	IT投資、コーポレート費用等	▲5	▲5		

※2021年6月1日付で(株)プロトメディカルケアを連結子会社にしました

2021年5月11日公表の見通しより変更なし

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期 (見通し)	増減	増減率 (%)
売上高	427,531	441,000	13,469	3.2
営業利益	13,089	17,500	4,411	33.7
営業利益率 (%)	3.1	4.0	0.9	—
経常利益	9,260	12,000	2,740	29.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,122	5,000	1,878	60.1
為替レート (対US\$) (円)	106.67	108.00	1.33	—

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率(%)	構成比(%)
高校講座事業	7,073	6,270	▲803	▲11.4	6.0
中学講座事業	15,691	15,287	▲404	▲2.6	14.5
小学講座事業	32,102	32,522	419	1.3	30.9
学校向け教育事業	23,885	25,723	1,837	7.7	24.5
その他	19,920	25,390	5,470	27.5	24.1
国内教育計	98,673	105,194	6,520	6.6	100.0

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率(%)	構成比 (%)
国内こどもちゃれんじ講座事業	9,687	10,122	434	4.5	28.8
海外こどもちゃれんじ講座事業	13,446	14,292	845	6.3	40.7
その他	12,178	10,730	▲1,447	▲11.9	30.5
グローバルこどもちゃれんじ計	35,311	35,145	▲166	▲0.5	100.0

(単位：万人)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率 (%)
高校講座	77	67	▲9	▲12.8
中学講座	234	223	▲11	▲4.7
小学講座	770	774	3	0.5
合計	1,082	1,065	▲16	▲1.6

(単位：万人)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率 (%)
国内こどもちゃれんじ講座	479	457	▲22	▲4.7
海外こどもちゃれんじ講座	721	719	▲2	▲0.3
合計	1,201	1,176	▲24	▲2.0

(注1) 延べ在籍数は、各年4月から9月までの月次在籍数の累計です。

(注2) 海外こどもちゃれんじ講座の延べ在籍数は、中国、台湾、インドネシアにおける延べ在籍数の合計です。
(中国、インドネシアにおいては決算日が12月末日のため各年1月から6月までの月次在籍数の累計です。)

【10月会員数】

(単位：万人)

	2020年10月	2021年10月	増減	増減率(%)
高校講座	11	9	▲2	▲15.1
中学講座	36	33	▲3	▲8.1
小学講座	124	123	▲1	▲1.2
こどもちゃれんじ	83	78	▲5	▲6.3
国内合計	254	243	▲11	▲4.4

(単位：万人)

	2020年10月	2021年10月	増減	増減率(%)
中国	110	103	▲7	▲6.7
台湾	10	10	0	6.2
合計	120	113	▲7	▲5.6

	2020年 9月末	2021年 3月末	2021年 9月末
アリア	24	25	27
くらら	40	39	39
グラニー&グランダ	147	152	153
まどか	57	57	57
ボンセジュール	49	49	49
こごち	15	15	15
リレ	2	2	2
合計	334	339	342
既存施設入居率 (%)	93	93	90

<第2四半期累計>

(単位：千レッスン)

	2020年 1-6月累計	2021年 1-6月累計	増減率(%)
アメリカズ	479	568	18.4
ヨーロッパ	743	790	6.3
アジア	526	500	▲5.0
合計	1,749	1,858	6.2

<第3四半期累計 (速報値) >

(単位：千レッスン)

	2020年 1-9月累計	2021年 1-9月累計	増減率(%)
アメリカズ	722	889	23.1
ヨーロッパ	1,080	1,147	6.2
アジア	809	735	▲9.2
合計	2,612	2,772	6.1

(注)

- 1) 直営センターのレッスン数です。
- 2) ベルリッツ事業において語学教育事業等を行っているBerlitz (ベルリッツ) Corporationの決算日は12月末日のため、上記の第2四半期連結累計期間の語学レッスン数は、1月から6月における語学レッスン数となっております。そのため、参考情報として1月から9月におけるBerlitz Corporationの語学レッスン数を上記の通り開示いたします。(2021年1月から9月の語学レッスン数は速報値であるため、変動する可能性があります。)

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減
CAPEX	13,067	13,291	224
(内訳) リース資産	5,222	3,636	▲1,586
のれん	1,408	2,458	1,049
その他	6,436	7,197	760
減価償却費	9,257	9,192	▲64

(注1) CAPEXは、2021年3月期決算短信に記載の「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」に基準を合わせて算出しています。

(注2) 減価償却費は、2021年3月期決算短信に記載の「減価償却費」と「のれんの償却費」の合計に基準を合わせて算出しています。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 (予)
一株当たり配当金(円)	50	50	50	50
配当性向(%)	98.2	76.6	154.3	96.4

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下されることは、お控えいただきますようお願いいたします。